

背後から忍び寄る 慢性腎臓病を ご存知ですか？

尿蛋白・尿潜血

高血圧・糖尿病

腎機能低下

メタボリック
シンドローム

透析

腎臓は沈黙の臓器です。
症状が出てからでは遅いのです。

監修：久留米大学医学部 内科学講座腎臓内科部門 准教授 深水 圭 先生

SIEMENS

糖尿病性腎症とは…

3大血管合併症の一つです。高血糖状態を続けていると、症状なしに腎臓の濾過機能が低下します。この状態になると、尿をつくる働きが低下して老廃物が体内に蓄積します。治療を怠ると最終的には透析が必要な状態となってしまいます。

3大合併症

- **腎 症** / 腎不全、透析
- **網 膜 症** / 眼底出血、失明
- **神経障害** / 壊疽、下肢切断



一旦悪くなってからでは、取り返しがつかないので、早期発見が必要です。日本で現在、透析導入患者数は約30万人います。そのうちの約45%は糖尿病から糖尿病性腎症となり透析になりました。

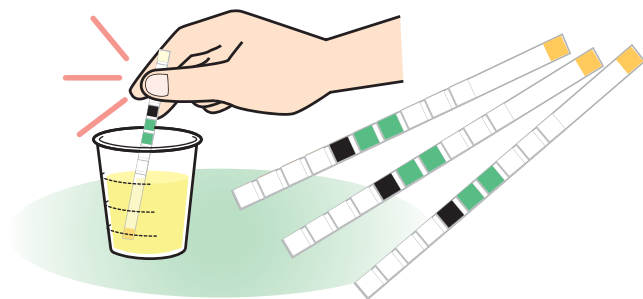
尿検査で

早期糖尿病性腎症が診断できます!

尿中アルブミン(早期糖尿病性腎症のマーカー)

※的確に診断するにはアルブミン指数(尿中のアルブミン/クレアチニン)を算出するのが良いとされています。

腎症が進むと、尿中アルブミンの値が高くなっていきます。また、尿中アルブミンは心血管合併症の予測マーカーとしても注目されています。早期に糖尿病性腎症を発見し、治療することで、尿中アルブミンを減らすことができます。これにより後から起こる腎不全や心血管合併症を押さえることが可能です。



尿中アルブミン検査は尿試験紙で簡単に測定でき、すぐに検査結果を知ることができます。
検査をご希望の方は、医療機関や医師へご相談ください。

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
〒141-8673 東京都品川区東五反田3-20-14 高輪パークタワー
www.siemens.co.jp/diagnostics/

SIEMENS